

香椎税務署長感謝状を授与されました

毎年、宇美町立図書館では、税務広報活動の一環として、確定申告時期に合わせて、税に関する特集コーナーなどの設置を行い、納税の大切さについて広く周知を行っています。この度、毎年の取組が評価され、11月14日(金)に宇美町立図書館において、中島康幸館長に感謝状が授与されました。



▲中島館長(左)、西園香椎税務署長(右)

九州矯正管区長表彰

11月19日(水)に、福岡刑務所で篤志面接委員として18年間活動されている平井晴彦さんが、九州矯正管区長表彰を受けられました。

篤志面接委員とは、矯正施設に収容されている受刑者や少年院在院者に対して、面接や指導、教育を行い、更生と社会復帰を手助けする民間ボランティアです。

平井さんは「書道を通じ、丁寧な文字を書くことが、心を落ち着かせることに繋がると伝えながら取り組んでいます」と話されました。



▲表彰を受けられた平井さん

宇美町図書館を使った調べる学習コンクール表彰式

12月16日(火)に、「第17回宇美町図書館を使った調べる学習コンクール」の表彰式が行われました。会場には、受賞した児童と保護者が集まり、緊張した面持ちながらも、誇らしげな表情で表彰を受けていました。

町内の小中学生から3,128点の応募があり、そのうち44作品が全国大会に出品されます。

【町長賞】庄田 恵絆さん(原田小学校5年)

【教育長賞】江藤 明里さん(井野小学校3年)

【図書館長賞】鶴我 美月さん(宇美小学校4年)



▲左から庄田さん、江藤さん、鶴我さん

桜原小学校PTA広報誌が「日本PTA全国協議会会長賞」を受賞

令和6年度の桜原小学校PTA広報誌が「第47回全国小・中学校PTA広報紙コンクール」で、第2位にあたる日本PTA全国協議会会長賞を受賞し、12月2日(火)に国立オリンピック記念青少年総合センターで行われた日本PTA年次表彰式で表彰されました。

広報委員長の杉村ひとみさんは、「どこから開いても読めるようページを振らないなどの工夫をしながら、保護者と先生の声を届ける窓口となるように」という思いで作成しています」と話されました。



▲左から県PTA連合会長、杉村さん、日本PTA全国協議会会長

全日本女子総合ドッジボール選手権に出場

12月7日(日)に、滋賀ダイハツアリーナで行われた「第12回全日本女子総合ドッジボール選手権」に、幸野さくらさん(宇美南中学校出身)が出場し、第3位に入賞されました。

小学生のとき、宇美町スポーツ少年団所属の「原田WINGS」でドッジボールを始め、精度の高い連携が必要であるドッジボールの面白さを感じて今日まで競技を続けています。

現在高校1年生の幸野さんは、ドッジボールチーム「くノ一」に所属され、日々練習に励んでいます。



▲第3位に入賞した「くノ一」の皆さん
(幸野さくらさん: 上段左から2人め)

兄弟そろって全国大会に出場

11月23日(日・祝)に、国立代々木競技場(東京都)で行われた「第19回JKJO全日本ジュニア空手道選手権大会」に、原田小学校5年生の白水治貴さんが出場し、小学5年男子35kg以上の部でベスト8に進出されました。また、原田小学校1年生の弟、颯士さんは、12月14日(日)におおきにアリーナ舞洲(大阪府)で行われた「第43回オープントーナメント全日本空手道選手権大会2025」に出場されています。

治貴さんは「もっと練習して頑張ります」と、颯士さんは「次は頑張って優勝します」とそれぞれ今後の意気込みを話してくれました。



▲ベスト8に進出し
表彰された治貴さん

▲おおきにアリーナ舞洲で
記念撮影をする颯士さん

人権啓発座談会開催

12月10日(水)に、町立中学校各校の代表生徒10人と宇美町人権擁護委員、法務局職員による「人権啓発座談会」が開催されました。「外国人の人権」をテーマに行われ、参加者は外国人の人権や共生社会について学んだあと、いくつかの課題について、グループで、学校や年齢関係なく活発に意見交換をしていました。座談会の最後には、宇美町に住む外国人がより安心して暮らしていくために、私たちができることを話し合いました。「言葉のサポート」「文化の違いを尊重する」「困っている人に気付く」など、身近な行動の大切さを共有しました。

世代を超えた対話を通して、誰もが暮らしやすい共生社会について考える機会となりました。



▲座談会の様子



宇美町出身のプロバスケットボールプレーヤーが誕生

桜原小学校出身の磯野志歩選手がWリーグデビューを果たし、初の宇美町出身プロバスケットボールプレイヤーとなりました。

磯野選手は10月18日(土)に開幕した今シーズンから、Wリーグ所属の東京羽田ヴィッキーズに加入されています。

11月15日(土)の富士通レッドウェーブ戦では初出場を果たし、初得点初アシストを記録されました。

今でも福岡を訪れた際には出身チームである桜原MBCの練習に参加され、町内チームの卒部生として、現メンバーである小学生に大きな希望を与えていきます。「スポーツをしている、していないに関わらず、宇美町のこどものためになりたい」という思いも抱きながら、ルーキーシーズンを戦われています。



▲ルーキーシーズンに挑む磯野選手